

## 新型コロナウイルス感染症の拡大による 水道事業経営への影響について ⑳

令和4年4月検針分（主に2・3月使用分）

### 用途別の影響

令和4年4月分の検針データを令和元年から令和3年までの同月と比較しました。

前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約6,000m<sup>3</sup>で0.5%、料金は約40万円で0.3%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約3,000m<sup>3</sup>で1%、料金は約90万円で1%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約10,000m<sup>3</sup>で0.6%、料金は約130万円で0.7%、それぞれ減となっています。

コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約51,000m<sup>3</sup>の増、25mm以下の水量は約23,000m<sup>3</sup>の減となり、料金の合計は約80万円の減となっています。事業用から単価の安い家庭用に水需要が移っていることから、料金収入が伸びない傾向が続いています。

区分		4月検針分(2・3月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,331,386	277,179	1,608,565
	料金(税抜き:円)	128,302,300	62,507,475	190,809,775
	単価(円)	96.37	225.51	118.62
対R3増減	水量(m <sup>3</sup> )	-6,311	-3,385	-9,696
	増減率	-0.47%	-1.21%	-0.60%
	料金(税抜き:円)	-384,200	-911,145	-1,295,345
	増減率	-0.30%	-1.44%	-0.67%
	単価(円)	0.17	-0.53	-0.09
対R2増減	水量(m <sup>3</sup> )	1,979	-63	1,916
	増減率	0.15%	-0.02%	0.12%
	料金(税抜き:円)	-15,630	-34,540	-50,170
	増減率	-0.01%	-0.06%	-0.03%
	単価(円)	-0.16	-0.07	-0.17
対R1増減	水量(m <sup>3</sup> )	51,071	-23,204	27,867
	増減率	3.99%	-7.72%	1.76%
	料金(税抜き:円)	4,753,410	-5,572,120	-818,710
	増減率	3.85%	-8.18%	-0.43%
	単価(円)	-0.13	-1.13	-2.61
R3検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,337,697	280,564	1,618,261
	料金(税抜き:円)	128,686,500	63,418,620	192,105,120
	単価(円)	96.20	226.04	118.71
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m <sup>3</sup> )	1,329,407	277,242	1,606,649
	料金(税抜き:円)	128,317,930	62,542,015	190,859,945
	単価(円)	96.52	225.59	118.79
R1検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,280,315	300,383	1,580,698
	料金(税抜き:円)	123,548,890	68,079,595	191,628,485
	単価(円)	96.50	226.64	121.23

